

1. 今年度の本校でのテーマ

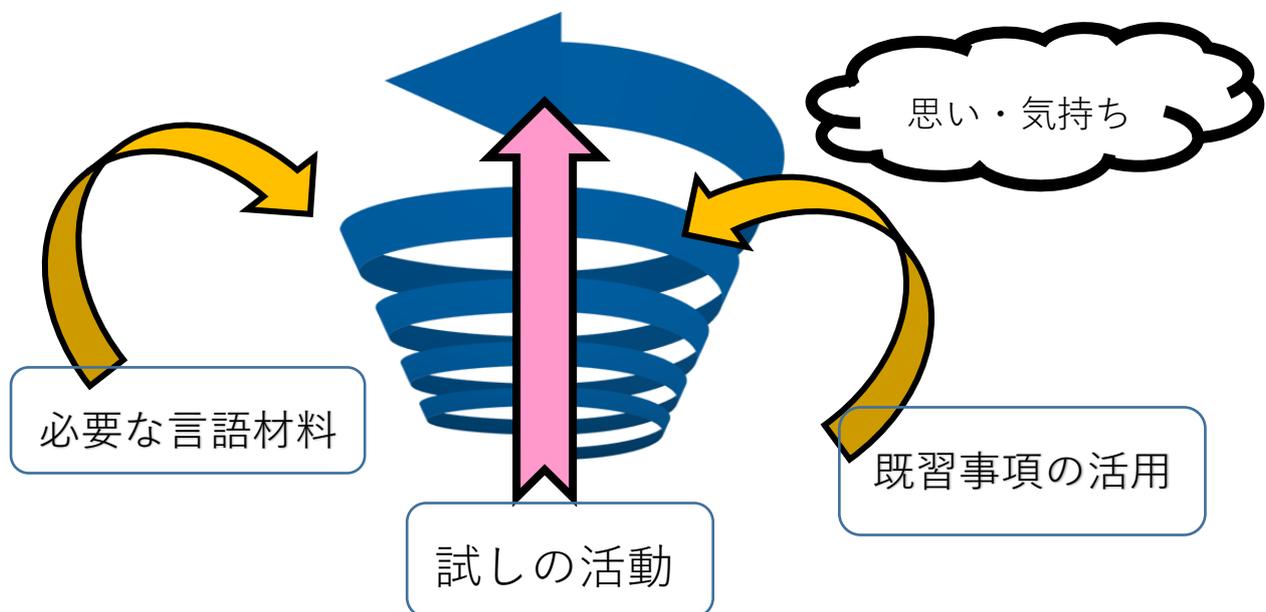
試しの活動を行うことにより、生徒が単元のゴールまでの見通しをもち、
目的意識をもって活動できる単元構想や取り組みを行う。

○伝え合う内容・必要感・場面・相手を意識した単元構想の工夫

○単元構想を行う際に、はじめに「つかむ」・・・見通しをもつ

「追究する」・・・自分が目標に向かって何を身につければいいのかを考え、
広げていく

「まとめる」・・・達成感や成就感を得られるようにまとめる



○教科書の扱いについて

ある目的のために教科書を使うように意識した活用をする。

例えば・・・○リテリングするために教科書を使う。 ○付きたい力を身につけるために教科書を使う。

○考えを広げるために教科書を用いる。 ○読んでどう思うか考えるなどで活用する。

○即興的な言語活動やライティングのためのマッピングの活用

あるテーマに基づいた発表や会話などなかなか即興的な取り組みが苦手と感じている生徒が多いため、マッピングを活用する。

○小中連携を意識した活動について

小学校で扱った言語材料を復習したり、繋げたりできるようにする。

○スモールトークの積み重ねを行っていく。

○家庭学習の扱い

input をメインに持続可能な力を身に付ける

○振り返りの活用

○○が必要だから次回はこれを学びたいと生徒から気付かせたい。

言語面や内容面で振り返りを行っていく。